2012年（平成24年）
10月17日号 №236
年7回（4・6・8・10・12・1・2月）発行
発行　市川市消防局
〒272-0021　市川市八幡1丁目8番1号
TEL 047-333-2111㈹　FAX 047-333-8181
ホームページ　http://www.city.ichikawa.lg.jp/

こちら119

消防テレホンガイド
☎（333）3636
火災・地震・気象など各種情報をお伝えします

火災・救急件数（9月末日現在）
◆火災　67件【前年比　−19件】
◆救急　14,782件【前年比　−445件】

11月9日～15日 秋の火災予防運動が始まります

【消すまでは　出ない行かない　離れない】
～平成24年度全国統一防火標語～

これからの季節少しずつ寒さが増し、また、空気が乾燥して火災が発生しやすい時期を迎えます。

悲惨な火災の発生を防止するため、11月9日（金）から11月15日（木）の間、全国一斉に秋の火災予防運動が実施されます。

平成23年、市川市では115件、全国では50,006件の火災が発生し、前年と比較すると市川市は34件の減少、全国では3,386件増加しました。出火原因については、毎年「放火・放火の疑い」「たばこ」「コンロ」が上位を占めています。また近年住宅火災でお亡くなりになる方が急増し、特に65歳以上の高齢者の被害が半数以上となっています。これは高齢化社会の進展を反映しているものと思われます。

火災は一人ひとりの心がけで防ぐことができます。火災から尊い命、大切な財産を守るため、火災予防に対する意識を高め、火災を未然に防止しましょう。

また、住宅用火災警報器をまだ設置していない住宅は早期に設置して下さい。

暖房器具の点検を！

これからの季節、ストーブなど暖房機器を使用する機会が多くなってきます。市川市では昨年ストーブが原因となる火災が6件発生しています。そこでストーブの使用にあたり、取扱い説明書等を今一度確認し安全に使用しましょう。また、古くなった電化製品を使用したり、タコ足配線等により、電気配線に負荷をかけすぎたりすることで部品の一部が劣化し、それが原因で火災に至るケースが多くなっています。

各電化製品をご使用の前には、必ず点検をしましょう。

ストーブの使用にあたって次のことに注意しましょう。

○カーテンなどがストーブに接触しないよう離して使用する。
○ストーブの上で洗濯物を干さない。
○ストーブを点火後は、炎の調節を行い、正常に燃焼していることを確認する。
○就寝時や外出時には、火が完全に消えていることを確認する。

市内の小学生が描く防火ポスター 火災予防絵画展開催！

秋の火災予防運動期間中の11月9日（金）から15日（木）まで、市川駅南口のザ　タワーズウエスト45階市川市アイ・リンクタウン展望施設で「火災予防絵画展」を開催します。

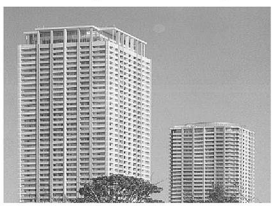
この絵画展は子供のころから火災予防に対する意識を持ってもらうため、市内小学校の児童を対象に作品を募集したもので、今年は693点もの応募がありました。会場では、入賞作品82点を展示します。

どの作品もこどもたちの自由な発想で火災予防を一生懸命に描いた力作ばかりです。

作品を応募してくれたみなさん、ありがとうございました。

11月10日（土）には、上位入賞者12名の表彰式を行います。

また、上位入賞の12作品については、秋・春の火災予防運動防火ポスターとして採用され、市内でご覧になることができます。ポスターを見かけた時は、ご家庭の防火対策の再確認をお願いします。



市川市アイ・リンクタウン展望施設

火災予防絵画展

【開催日時】
平成24年11月9日（金）～15日（木）午前9時～午後10時
【場　所】
市川市市川南1丁目10番1号
ザ タワーズ ウエスト45階
市川市アイ・リンクタウン展望施設
【問い合わせ】
消防局予防課
☎333・2116

第41回全国消防救助技術大会

8月7日（火）に東京辰巳国際水泳場で第41回全国消防救助技術大会が開催されました。

この大会は各地区の予選を勝ち抜いた消防救助のエキスパートが出場するもので、市川市からは水上の部で、予防課勤務の鳥家吉高消防士長が7位に入賞しました。

これからも日々訓練を重ね、市民のみなさまの安全・安心に備えてまいります。

予防課　鳥家吉高消防士長

平成２４年度最優秀作品（２作品）

11月9日は「119番の日」

11月
9日
119番の日

適切な119番通報に御協力を

通報はあわてず落ち着き正確に！

11月9日は119番の日です。消防庁では、消防に対する正しい理解と認識をさらに深めるとともに防火防災意識の高揚、地域ぐるみの防災体制の確立に役立てることを目的として、昭和62年から11月9日は「119番の日」としています。

みなさんは今までに119番通報をしたことがありますか？災害はいつ、どこで起こるかわかりません。みなさんが通報する場面に遭遇したときのために、119番通報5つのポイントを左記にまとめたのでご覧ください。

119番通報 5つのポイント

～迅速・的確な消防活動のために～

1. 火事・救急の別

「火事です」または「救急です」とはっきり言いましょう。

2. 場　所

住所は正確に詳しく、目標となる建物や公園、交差点名なども伝えましょう。最近では、清涼飲料やたばこの自動販売機の住所表示ステッカーでも確認することができます。

3. 火災・事故等の状況

「○階建てのビルの△階が火事です」など、何が(だれが)どうしたかを正確にわかりやすく言いましょう。

4. 通報者の氏名・連絡先

「私の名前は、○○○○です。電話番号は、△△△-△△△△です。」と必ず伝えてください。(特に携帯電話からの通報の場合は、その旨を伝える)

5. 携帯電話による通報の場合

通報後しばらくの間は、現場近くの安全な場所にいましょう。(聞き取りづらい等で再確認する場合があるため)また、車など運転をしながらの通報は、危険ですので、絶対にやめましょう。

※救急隊が現場に到着するまでの間、状況を詳しくお尋ねすることがありますので情報提供にご協力お願いいたします。

石油コンビナート等防災訓練

9月20日(木)に日本サン石油㈱市川工場において、平成24年度(第33回)京葉臨海北部地区石油コンビナート等防災訓練が行われました。

この訓練は、危険物施設において発生しうる災害を想定し、防災関係機関が主体となって発災対応型訓練を実施することにより、災害応急対策の整備・運用の充実を図るとともに相互の応援体制の充実強化を図ることを目的とし、実施いたしました。施設内防油堤にローリーが衝突し、火災が発生したとの想定により、自衛消防隊による初期消火活動、消防隊による屋外タンクへの放水訓練、また配管部に亀裂が入り、重油約1000リットルが海上に流出したとの想定で、初期対応訓練や、消防艇による放水拡散訓練等、防災関係機関と事業所が相互に連携を図り、実戦さながらの訓練を行ないました。

消防局では、首都直下地震や複雑多様化する災害に備え、日々訓練を行っており、更なる技術・知識の向上を図り、これからも市民の皆様の安全・安心のため消防体制の強化に努めていきます。

消防指令センター運用に向けて

松戸市、市川市、野田市、流山市、鎌ケ谷市及び浦安市の6市では、平成25年4月から消防指令センターの共同運用を開始して、119番通報の受信や消防指令業務を共同で行うことになります。

現在、市川市内からの119番通報は市川市消防局の指令室で受信していますが、平成25年4月3日からは、松戸市消防局に共同で設置する「千葉北西部消防指令センター」で受信して、消防指令センターから市川市の消防署へ出動指令が出され、消防車、救急車はこれまでどおり市川市内の消防署から出動します。

このように119番の受信場所等は変わりますが、みなさんが119番する方法は今と変わりません。

ただいま運用開始に向けて6市の協議会で準備を進めています。

市川市消防音楽隊発足

60周年記念演奏会！！

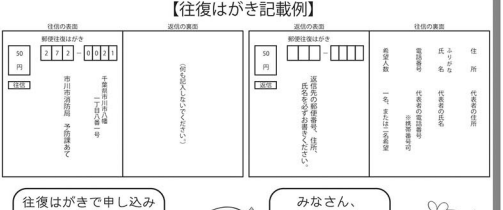
本市消防音楽隊は昭和27年5月に発足し、本年をもって60周年を迎える節目にあたることから、「安全安心な　火災のない街　市川をめざそう！」をスローガンに60周年記念演奏会を開催いたします。入場券の申し込みは下記のとおりです。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

【日　　時】平成25年2月16日（土）午後2時開演
（午後1時30分開場）

【開催場所】市川市文化会館　大ホール（大和田1丁目1番5号）
※入場無料
※満員の場合は入場をご遠慮いただく場合もあります。
また、お車でのご来館はご遠慮ください。

【申し込み方法】席をご指定させていただきますので往復はがきで、往信の裏面に住所、氏名（ふりがな）、電話番号（携帯番号可）、希望人数（はがき1枚で2名様まで）、返信の表面にも返信先の郵便番号、住所、氏名を記入のうえ郵送してください。
※開演時に空席の場合は、自由席とさせていただきます。

【あて先】272-0021　市川市八幡1丁目8番1号
市川市消防局　予防課あて

【問い合わせ】市川市消防音楽隊事務局
（消防局予防課　指導担当内）333－2116
（午前9時から午後5時まで土、日、祝日を除く。）

【往復はがき記載例】